

有機フッ素化合物への対応について

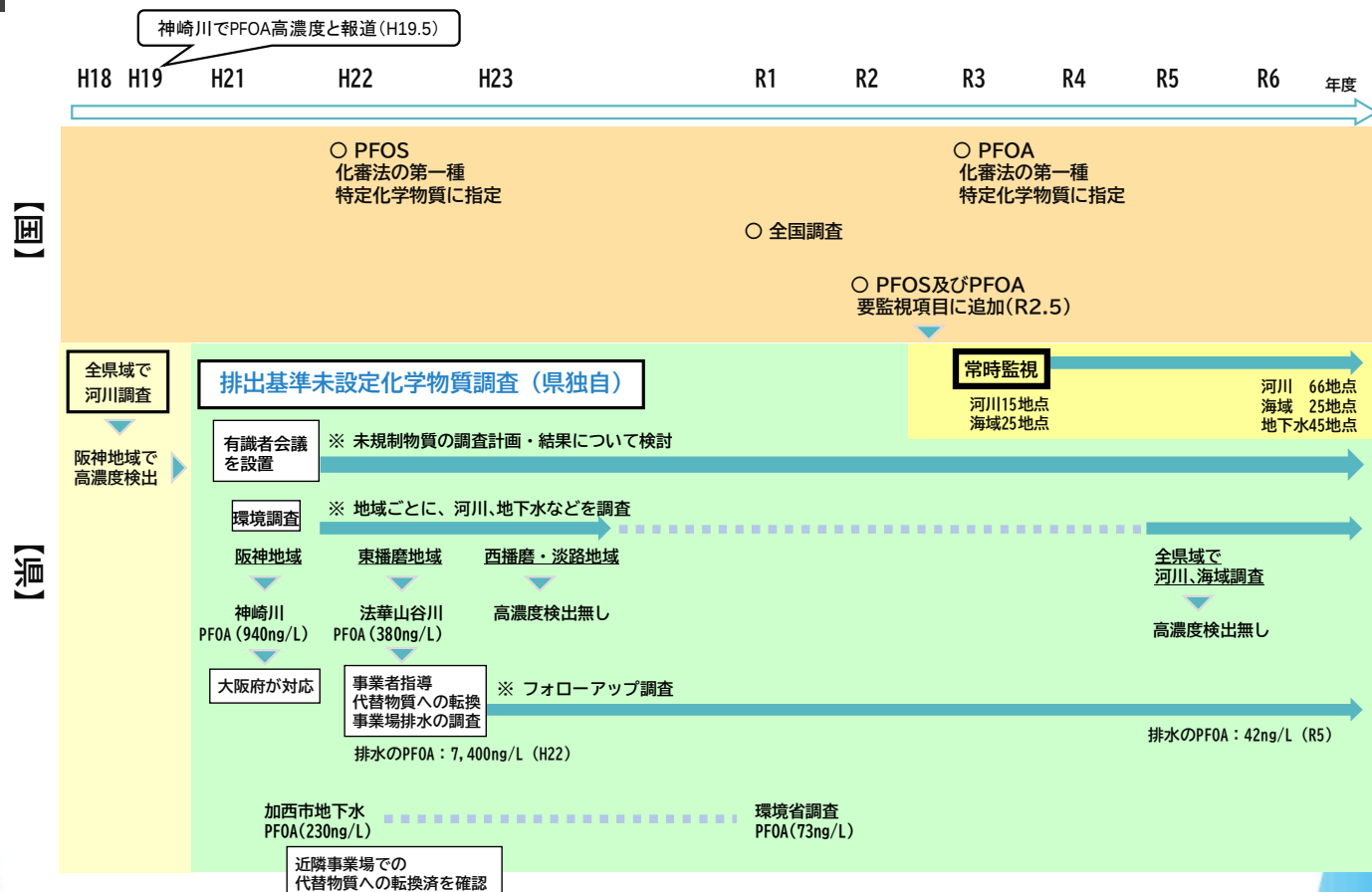
令和6年度 排出基準未設定化学物質実態調査結果

兵庫県 環境部 水大気課

Hyogo Prefecture

2

これまでのPFAS対策の経緯



排出基準未設定化学物質実態調査

1 令和6年度 PFAS実態把握調査結果（河川）

R5年度からはPFASの実態調査を実施、これまでの調査結果から、PFOS・PFOA以外のPFASによる汚染の可能性が高い地域で調査（R6年度：神崎川水系）

（1）調査地点

神崎川水系10地点（H19年度調査と同一地点）

（2）調査対象物質

- ・PFCAs（C4～14）
- ・PFASs（C4、6、8、10）
- ・GenX

（3）調査結果

- ア 調査月
夏季（9月）
冬季（12月）
- イ 結果
次ページのとおり

（4）令和7年度調査（案）

- ・阪神地域の4水系で実施（庄下川・武庫川・宮川・芦屋川）

地点名	市町	河川名
a 銀橋	川西市	猪名川
b 軍行橋	伊丹市	
c 利倉橋	尼崎市	
d 中園橋	尼崎市	藻川
e 戸の内橋	尼崎市	猪名川
f 棕橋（くらはし）	尼崎市	旧猪名川
g 大豊橋	尼崎市	神崎川
h 毛斯倫大橋（もすりんおおはし）	尼崎市	
i 神崎橋	尼崎市	
j 辰巳橋	尼崎市	左門殿川



令和6年度 PFAS実態把握調査結果

（3）調査結果（C9以下CFCAs、PFOS、GenX）

夏季調査結果（9月）

	水系名	地点名	市町	分析項目:PFCAs（物質名/炭素数）						PFOS	HEPO-DA GenX
				PFBA	PFPeA	PFHxA	PFHpA	PFOA	PFNA		
				4	5	6	7	8	9	8	
a	猪名川	銀橋	川西市	2.8	1.0	2.1	0.92	3.3	0.75	3.3	<0.12
b	猪名川	軍行橋	伊丹市	3.2	1.3	3.0	1.1	4.0	0.84	3.7	<0.12
c	猪名川	利倉橋	尼崎市	7.5	5.6	8.0	2.9	8.7	2.9	13	0.20
d	藻川	中園橋	尼崎市	5.1	2.3	4.0	2.2	7.2	1.8	8.5	<0.12
e	猪名川	戸の内橋	尼崎市	10	5.8	640	2.8	10	2.8	12	1.0
f	旧猪名川	棕橋	尼崎市	14	6.1	1700	3.3	31	2.3	10	78
g	神崎川	大豊橋	尼崎市	42	12	10000	3.1	28	2.2	4.2	9.1
h	神崎川	毛斯倫大橋	尼崎市	43	11	11000	3.2	28	2.3	4.0	8.2
i	神崎川	神崎橋	尼崎市	38	10	8600	3.2	25	2.4	5.8	8.8
j	左門渡川	辰巳橋	尼崎市	35	10	7300	3.3	21	2.4	7.4	7.2

冬季調査結果（12月）

	水系名	地点名	市町	分析項目:PFCAs（物質名/炭素数）						PFOS	HEPO-DA GenX
				PFBA	PFPeA	PFHxA	PFHpA	PFOA	PFNA		
				4	5	6	7	8	9	8	
a	猪名川	銀橋	川西市	2.2	0.96	1.5	0.72	2.7	0.52	2.7	<0.12
b	猪名川	軍行橋	伊丹市	2.5	0.95	1.4	0.75	2.9	0.46	3.0	<0.12
c	猪名川	利倉橋	尼崎市	6.1	4.5	6.7	2.1	7.0	2.3	9.3	0.16
d	藻川	中園橋	尼崎市	4.2	1.9	3.2	1.7	6.3	1.6	9.2	<0.12
e	猪名川	戸の内橋	尼崎市	6.9	4.7	45	2.0	7.5	2.4	8.9	0.91
f	旧猪名川	棕橋	尼崎市	15	6.8	720	3.4	27	2.7	17	63
g	神崎川	大豊橋	尼崎市	18	7.4	1100	3.4	21	1.7	3.8	25
h	神崎川	毛斯倫大橋	尼崎市	19	8.1	1100	4.0	21	2.0	4.6	28
i	神崎川	神崎橋	尼崎市	20	7.2	1200	2.3	17	2.0	5.2	24
j	左門渡川	辰巳橋	尼崎市	21	7.0	1300	2.2	17	2.0	5.0	25



※C10～14はほとんど
定量下限値未満